

平成 28 年度 富士まかどショートステイ

事業報告

1. 運営状況の概要

主に定期的な利用者様へのサービス提供を実施していたため、4月の利用率は24.8%となった。7月からは、新規利用者の受け入れに努めたが、定期的な利用者様の入所や入院等により利用率が30%台となった。平成28年度の利用述べ人数は2,389名、平均稼働率は32.7%と、職員配置数の減少に伴い稼働率が低迷してしまった。

2. 事業計画実施状況

①サービスの質の確保・向上

利用者様とご家族からのサービスに関する要望等に対し迅速で適切な対応を行い、満足度の高い居宅ケアプランに沿ったサービスの提供を行った。送迎時、ご家族とのコミュニケーションを充実させ信頼関係を築くことに努めた。

②稼働率の確保及び維持

利用者様・ご家族・担当ケアマネジャー・他事業所と連携し、満足度の高いサービスを提供に努めた。特に、送迎時間について家族からの要望が多いため、可能な限り対応を行った

また、定期利用に繋がるように居宅介護支援事業所等とのコミュニケーションを深め、ケアに対するアドバイス等・情報収集に努めた。また、利用者様の状況確認等の情報共有を密にした。

機能訓練の実施や利用者様の楽しみとなるレクリエーション等を実施し、利用者の心身機能の維持に努めた。

③職員資質の向上

全職員の資質向上を図るため、研修委員会等による内部研修への参加に努めた。

中でも、緊急時対応や虐待防止研修に参加し、知識を広め・内容を再認識する機会を設けた。